

# BOPビジネス支援における 開発コンサルタントの役割



アイ・シー・ネット(株)

本村 公一

2011年1月31日

# 「BOPビジネス・オーガナイザー」に求められる役割は？

---

(木村提言)

## 1. カントリーフォーカス

現地の市場・コミュニティ・ビジネス環境の情報に精通していて、必要な情報をリアルタイムで供給できる。

## 2. 日本企業の現状の理解

日本企業が直面する内部的、外部的な問題に精通し、的確なアドバイスが実施できる。

## 3. コンソーシアム

様々な企業、NGOがそれぞれの強み、ネットワークを生かした  
コンソーシアム型

# これらのうち、開発コンサルタントが特に果たせる役割は？

---

(木村提言)

## 1. カントリーフォーカス

現地の市場・コミュニティ・ビジネス環境の**情報に精通**して、  
必要な情報を**リアルタイム**で供給できる。

→**市場調査 / 社会調査 / パイロット展開 / 販路確保**

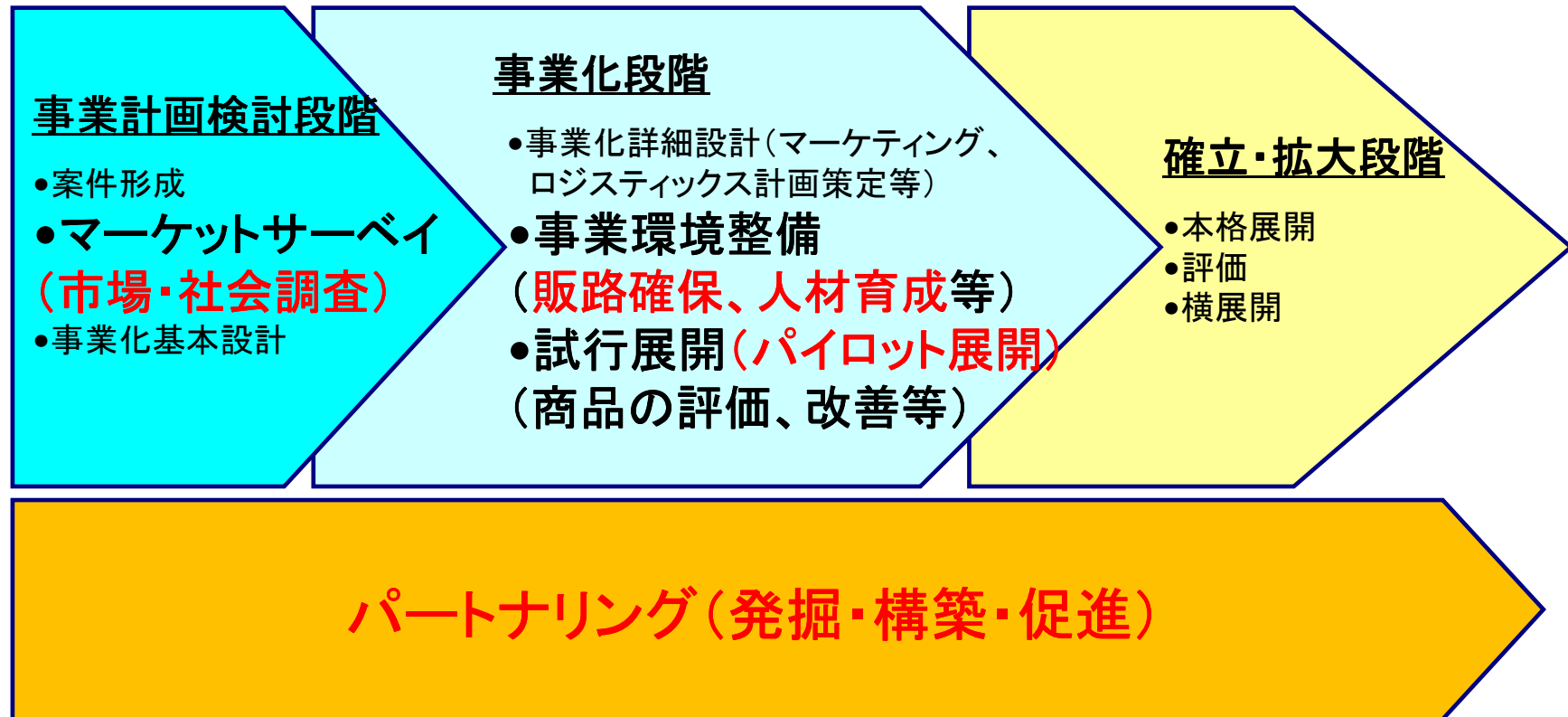
## 2. 日本企業の現状の理解

日本企業が直面する内部的、外部的な問題に精通し、  
的確なアドバイスが実施できる。→**現地人材育成(研修)**

## 3. コンソーシアム

様々な企業、NGOがそれぞれの強み、ネットワークを生かした  
**コンソーシアム型**→**パートナーリング(発掘・構築・促進)**

# 事業段階ごとに見ると(大野発表より)・・・



# 事業段階ごとの役割分担(案)

	行政	企業	開発 コンサル	パートナー (NGO等)
<b>パートナーリング(発掘・構築・促進)</b>				
①事業計画 検討段階	制度的・資 金的支援	案件形成/事 業化基本設計 (性能・品質/デ ザイン/価格の 設定など)	市場調査 社会調査	現地BoP層・コ ミュニティの潜 在ニーズ把握
②事業化段階	制度的・資 金的支援	事業化詳細設 計	パイロット展開 現地人材育成 販路確保	コミュニティ・ ビルディング
③確立・拡大 段階		本格展開 横展開/評価	評価支援	オブザーブ
<p>共通目的: ビジネスを通じて貧困層に裨益</p> <p style="text-align: right;">+ 産業政策との両立</p>				

## (BoP2.0?) ラオス一村一品プロジェクト

- ✓ 形態： JICAがIC Netに業務委託
- ✓ 機能： 市場調査/社会調査/商品開発/広報  
販路確保/現地人材育成(研修)/パートナーング
- ✓ 期間： 2008年12月～2011年12月
- ✓ 約20のパイロット事業の計画・実施
- ✓ 事業パートナー：  
現地NGO/地場・外資企業/職業訓練学校/  
技術アドバイザー(日本・タイ・ラオスなど)/  
農業研究センター/現地・本邦大学/他ドナー

# 現地発・パイロット事業の計画・実施

農林水産	黒米(粉)/バナナ粉/ヤマタニシ養殖/ ラタン芽/コオロギ養殖/発酵飼料
食品加工	米焼酎/バナナ焼酎/ビーフジャーキー
手工芸	ラタン(籐)製品/バナナ繊維製品/ 在来木綿(オーガニックコットン)
中小企業	線香/古代塩/木製ボールペン/陶器/ ペットボトル飲料(アロエ)
日本との連携	蜂蜜/蜜ろう/米粉

# ラオス一村一品プロジェクトでの役割

	行政	生産者	開発 コンサル	パートナー (NGO等)
<b>パートナーリング(発掘・構築・促進)</b>				
①事業計画 検討段階	制度的・資 金的支援	事業化基本設 計 (性能・品質/デ ザイン/価格の 設定など)	現地BOP層・コ ミュニティの潜在 ニーズ把握 <b>市場調査</b> <b>社会調査</b>	情報収集支援
②事業化段階	制度的・資 金的支援	事業化詳細設 計	<b>パイロット展開</b> <b>現地人材育成</b> <b>販路確保</b>	マーケティング /広報支援
③確立・拡大 段階	横展開	本格展開	評価	オブザーブ
<p>共通目的： 一村一品ビジネスの成功事例の実現                      + 全国展開のための戦略立案</p>				